

令和7年度瑞浪市環境審議会 会議録

■日 時：令和7年10月1日(水) 午後2時00分から午後3時00分

■場 所：瑞浪市役所 西分庁舎1階会議室

■次 第：1 会長あいさつ

2 報告事項

(1) 第3次瑞浪市環境基本計画の施策進捗状況について(資料1)

(2) 事務事業編の取り組み状況について(資料2)

(3) 区域施策編の取り組み状況について(資料3)

■出席者：委 員 瀬瀬 富久 加藤 栄子 海道 清信 土屋 敏子 三戸 憲和 金津 誉
柴田 幸一 水野 利之 鈴木 芳子 石原 ひとみ

(敬称略)

■欠席者：三輪 晃治郎

■事務局：鈴木 創造(理事兼経済部長)

森本 英樹(経済部次長兼環境課長)

渡辺 裕 (環境課課長補佐兼環境政策係長)

若山 幹 (環境課主事)

■傍聴人：なし

(事務局)

瑞浪市環境審議会規則第3条第2項の規定により会議が成立したことを宣言。

会議の傍聴申出者は無し。

次第1 会長あいさつ(海道会長)

次第2 報告事項

(1) 第3次瑞浪市環境基本計画の施策進捗状況について事務局より説明

(委員意見)

・達成状況について、各課の指標と達成状況の考え方にバラツキがある。例えば10年間の累計で達成する目標について、1年間あたりの数値を出して達成状況を出すなど単年毎の取組について達成状況に反映できたほうが良い。また、基準年度としている令和4年度から数

値が変わらないが達成度が高い取り組みについては、1年間あたりどれだけ取り組んだかが評価できる仕方が良い。

(事務局)

- ・達成状況について見直します。

(委員意見)

・特定外来生物に指定されているオオキンケイギク駆除については、根絶を目指すのが本来であると思うが、すでに目標値は定められているため、例えば、公園で繁茂していることもあるが駆除の状況は把握しているのか？

(事務局)

・河川沿い以外は把握できていないため、今後は公園の所管課とも連携を取りながら確認していきます。

(委員意見)

・イノシシなどによる農作物への被害を減らす対策の実施状況は？

(事務局)

・防護柵設置補助・捕獲報奨金などを通じて農作物の被害削減に取り組んでいます。
今後、ニホンジカ捕獲報奨金については、増額を検討しています。

(2) 事務事業編の取り組み状況について事務局より説明

(委員意見)

・令和5年から6年にかけて燃料由来（電力使用含む）のCO2が減った理由は？

(事務局)

・一部の公共施設においてCO2排出量ゼロの電力を契約したことによる減となります。

(委員意見)

・一般廃棄物の焼却方法は？

(事務局)

・LPガスを助燃材として使用しています。25t／日の炉を2炉所有し、通常は1炉運転とし、排出量の低減を図りながら運用しています。なお、連休後などは廃棄物の処理量が増えるため、2炉とも稼働し対応することもあります。

(委員意見)

・再生可能エネルギーの利用により電気料金は上昇するのか？

(事務局)

・上昇する場合がありますが、電気調達価格の低減も並行して取り組んでいます。

(3) 区域施策編の取り組み状況について事務局より説明

(委員意見)

- ・ バイオマス発電、市内では何か所？

(事務局)

- ・ 市内に 2 箇所で稼働と聞いています。

その他連絡事項

(事務局)

次回の開催は令和 8 年度 10 月頃を予定

経済部次長よりお礼の挨拶

以上